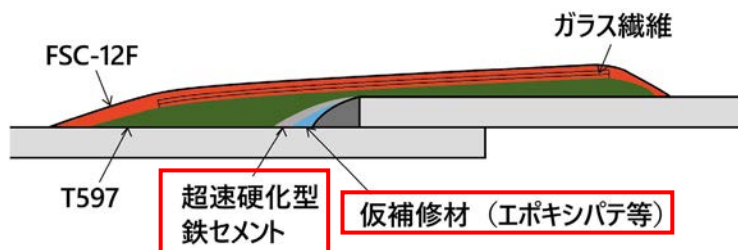


仮補修材の詳細

仮補修材とは？

樹脂は漏れが生じたまま塗布しても、漏洩している流体に押し流され漏れを止めることができません。そのため、タンクルーブリペアでは速硬化型の樹脂や専用のパテを使用し漏れを一時的に仮止めします。あくまで一時的な物で、T597等が硬化するまで漏れ止めを行えば良く、デッキ板は圧力が殆どかからないため、これらの接着性や柔軟性はあまり高くありません。



数種類ある漏れ止め材

・スチミングパテ

ファーマナイト社専用に開発された製品で、石こう、ワセリンがベースの非硬化性パテ。油粘土の様な柔らかさで粘着性があり、漏洩箇所に押し付けて使用します。時間が経っても硬化せず、また油（ワセリン）ベースのため乾燥もしません。従って施工後も容易に剥がれます。油が主成分のため、石油類に良く馴染みます。逆に、水に対しては全く馴染みません。



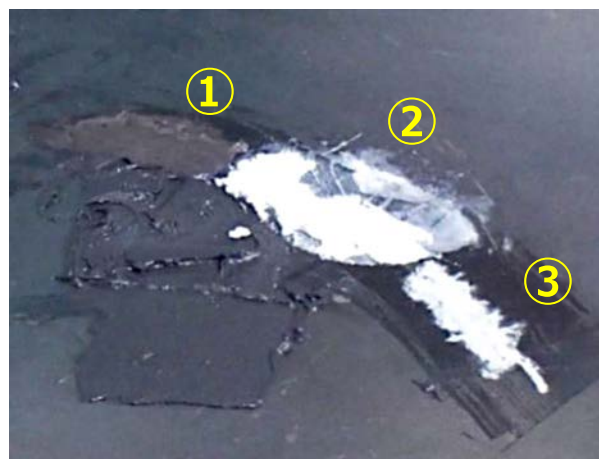
・エポキシパテ

樹脂と硬化剤が1本にまとまったタイプを使用します。貯蔵物が水の場合や段差の成形に使用します。



・オルタイトスティック

石筆の様に硬い非硬化性のパテでロウがベースになっています。細かい割れに擦り込むようにして使用します。



①スチミングパテ

②エポキシパテ

③オルタイトスティック

・その他

他にも状況に応じて、1分硬化のエポキシ樹脂や5分硬化の鉄セメントを用意しています。

お問い合わせ先

富士ファーマナイト株式会社 www.furmanite.co.jp

Tel : 044-948-8833 Fax : 044-777-5810

E-mail: technical_support@furmanite.co.jp

HP-20-11-18